

〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4(青葉区役所 1F)
TEL : 978-3327 FAX : 972-6311
Eメール : ao-machikatsu@city.yokohama.jp
ホームページ [青葉区区民活動支援センター](#) [検索](#)
〈開所時間〉月曜～金曜 8:45～17:00 第2・4土曜 9:00～12:00
〈休所日〉第2・4土曜以外の土曜、日・祝日、年末年始(12/29～1/3)

2020年 11月 第20号

センターからのお知らせ

団体活動のPRをしませんか？

～まち活コーディネーターが訪問取材します～

活動内容を知って欲しい！ 仲間を増やしたい！
他の団体とつながりたい！ 発表会等のPRをしたい！

ご応募お待ちしております！



まち活コーディネーターが訪問し、皆さんの活動をレポートし、『Infoまち活』で紹介します。活動をPRしたい団体を募集中！

【問合せ・申込み】青葉区区民活動支援センター
電話：978-3327 FAX：972-6311
メール：ao-machikatsu@city.yokohama.jp

第17回まち活カフェを開催します！ テーマ「実は身近な多文化共生」

スペインから来た方の日本に住んで感じていることや、横浜市北部地域の外国人と日本人を料理やカルチャー活動を通してつなぐ異文化交流事業を行なっている方のお話を聞き、多文化共生について理解を深めましょう。

- ◆開催日時：12月17日(木) 10時から1時間程度
- ◆会場：区民活動支援センター(区役所1階)
- ◆参加費：無料 ◆定員：15人
- ◆申込み：要予約(前日まで、先着) 青葉区区民活動支援センター

※感染症拡大防止のため通常のまち活カフェとは形態を変更して開催しています。

《ゲストスピーカー》

青葉国際交流ラウンジ 窓口スタッフ Lourdes Tarrés Ribasさん

スペインカタルーニャ州出身、日本語も堪能です。青葉国際交流ラウンジで窓口スタッフとして活躍中です。

NPO 法人 Sharing Caring Culture 代表理事 三坂慶子さん

文化的に多様な人たちが個性を發揮しながら、違いを受容する地域づくりを目指して活動しています。



〈今月のまち活ギャラリー〉

◆11/24(火)～12/4(金)

「神奈川県年金受給者協会

港北支部青葉分会」

青葉分会のイベント情報や活動の様子などのPR展示です。

〈今月のパネル〉

活動団体紹介

「文学・歴史/音楽・演劇・芸能②」編

〈今月のFMサルス〉

「なしかちゃんコーナー」

【11/10(火) 11:05頃～】

朗読・録音奉仕会「かもめ」

視覚障害者のために音読することを通して情報提供するなど読者の支援をしています。



データが語る！地域コミュニティの大切さ

最新データを示し、あなたの想いやチカラを地域につなげるノウハウを学びます。一步踏み出す準備ができたら、1月から始まる区民企画運営委員養成講座「みんなの力で講座をデザインしよう！」で仲間をみつけよう！

- ◆開催日時：12月11日(金) 10:00～12:00
- ◆会場：青葉区役所4階会議室 東急田園都市線「市が尾」駅下車徒歩8分
- ◆講師：五井渕 利明氏(NPO法人CRファクトリー副理事長・事業部長)
- ◆募集人員：20人(保育5人予定1歳以上の未就学児 当日保育雑費100円)
- ◆参加費：無料
- ◆申込み：青葉区生涯学習講座HP [青葉区生涯学習講座](#) [検索](#)かFAXに次の内容を記載して送付のこと
①講座名 ②氏名・フリガナ・年代 ③〒・住所・電話番号 ④保育の有無
※保育希望者はお子さまの氏名・フリガナ・生年月日・性別を記載。
- ◆締切：11月30日(月) 必着 ・多数抽選(区内在住・在勤・在学の人優先)
- ◆問合せ：青葉区地域振興課 文化・コミュニティ係

TEL：978-2295 FAX：978-2413



申込フォーマット



☰ コーディネート報告 10月10日(土) 奈良地域ケアプラザ まち活パートナーズ：広瀬治代さん(ピアノ演奏)

まち活パートナーズの広瀬治代さんが、奈良地域ケアプラザから依頼を受けて「ここならカフェ&介護者のつどい」でピアノ演奏を行いました。当日はあいにくの雨模様でしたが濡れた葉っぱの水滴が美しく、皆さんが演奏を楽しみに待つ中、広瀬さんは紅葉色のドレスで登場です。

童謡や季節の歌、歌謡曲で高齢の人にもメロディがよくわかるやさしい音色が響きました。ソーシャルディスタンスを保ちながらもピアノの音色はしっかりと届き、マスクの中で静かに口ずさんでいる人、涙を流し聴いている人もいました。手拍子や鈴、マラカスを鳴らしリズムをとって一つになりました。音楽は人を勇気づけたり、癒したり、人の心に響きます。最後はアンコールの手拍子に広瀬さんも応え、名残惜しくお開きとなりました。その後は、広瀬さんも運動講師による体操に参加して皆さんと有意義な時間を過ごしました。広瀬さんは、幅広い年齢の人にピアノを教えていらっしゃるそうです。今後も皆さんに音色を届けていきたいとやさしいお人柄がうかがえるホッと和める演奏会でした。 楽しそうに参加する皆さん



📍 あおば支援学校訪問！ 10月9日(金)

今年4月に開校した神奈川県立あおば支援学校の「学校へ行こう週間」にお邪魔し、見学、お話をうかがいました。自然豊かな鶴見川沿いにあるあおば支援学校は、とても開放的で明るく、フロアを色分けしたり、表示にピクトグラムを使ったり、デザインもあたたかみがあるなど、校内の随所に工夫や配慮がされていました。地元の人も交流玄関から入り、体育館やふれあい図書コーナーの利用や、カフェやパンの販売、絵本の読み聞かせなど、地元の人たちへの開放の準備をすすめているそうです。コミュニティルームにはボランティアの人たち専用のコーナーもありました。

現在、学習活動、登下校の見守りサポートや学校行事の運営、児童・生徒の活動サポートなどのボランティアを募集しているそうです。また、校外の方でも気がかりなことがあれば窓口は広くして無料で相談を受付けてくれるという、教育相談コーディネーターさんは地域にとっても頼もしい存在です。あおば支援学校がこれから、地域コミュニティの拠点として多くの人に利用される身近な存在になってほしいです。



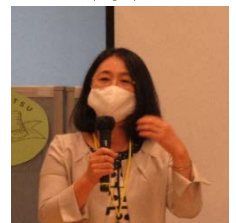
温かみのあるフロアとコミュニティルーム

☕ 第15回まち活カフェ「語り合おう！今から備えるわたしらしい終活」開催！ 9月17日(木)

今回も感染拡大防止には十分に注意して、まち活カフェを開催しました。

一人目のゲストスピーカーはコスモス成年後見サポートセンター青葉区グループ代表であり、行政書士でもある柳川晶子さんです。ご自身も監修に加わった「わたしノート」の利用方法や、遺言書の種類・記入の留意点、クレジットカード情報や延命治療に関する希望など、家族が知らないことをきちんと残すことの大切さをお話いただきました。もうお一人は整理収納・住環境サポーターとして活躍中の弘瀬美加さんです。終活時の持ち物は2トントラック1台分を目安に整理することや、ご自身の介護体験から認知症の方ご本人の過去の情報を介護者が共有することが介護の最大の助けになることなど有意義なお話でした。

柳川晶子さん



弘瀬美加さん



🍎 編集後記

例年とは異なり、感染拡大防止対策を意識した活動になりますね。センターも徐々にイベントを再開しています。状況により中止や内容変更になる場合がありますが、過ぎやすいこの季節、何か一つ夢中になれることを見つけたいですね。(SJ)

【まち活】とは？ 区民の皆さんが青葉の**まちで活き活きと活動し、まちを活性化**していただくことを目指しています。あなたの**まち活**を青葉区区民活動支援センターがコーディネートします！